



総合ケアサービス
株式会社 創心會

PRESS RELEASE

2013年11月6日

報道関係者各位

心身機能の回復だけがリハビリじゃない！
社会参加へのアプローチで生活機能を高めた好事例から見られるケアの有用性
ケアへの意識啓発と地域交流の為に秋祭り開催

創心會倉敷地域リハビリケアセンター（所在地：倉敷市笹沖117番地 代表取締役：二神雅一）は、事業所設立6年を記念して、11月17日に「第1回秋祭り」を開催する。会場では、株式会社創心會で使用されている公式ポストカードのイラスト作者である、米田辰宏さんによる個展や、障がい者サークル「スイーツ倶楽部」（代表：建部有子さん）によるスイーツ販売などが行われる。このお二人は通所介護利用者であり、社会参加によって生活機能（日常生活を独力で営む能力）を高められた好事例である。

秋祭りを開催する理由

- 国が通所介護へ期待している役割は「利用者本人の生活機能の維持・向上への貢献」である。しかし未だ、障がい者本人、医療・介護従事者の中では、生活機能の維持・向上のためには「まずは身体機能の改善が必要」とする考えが根強く残っている。そこで、身体の回復が無くとも、社会参加にアプローチすることで生活機能が高められた実例を見て頂くことで、リハビリの目的が身体機能の改善だけではないことを理解して頂く。
- 地域包括ケアシステム構築のために、地域住民の方に、社会資源のひとつとして、弊社サービスがあることを知って頂く。

記

【開催日】平成25年11月17日（日）

【とき】11:00～14:00

【場所】倉敷地域リハビリケアセンター
（倉敷市笹沖117番地）

【内容】

- ・米田辰宏さん個展
- ・スイーツ倶楽部による手作り菓子販売
- ・介護予防体操教室

など



調理中の建部有子さん



作品制作中の米田辰宏さん

本件に関するお問い合わせ先 人事広報部 赤澤・板敷 TEL：086-420-1500

以上